

精神看護学概論	2年・前期	1単位 30時間	講師 佐藤亜紀
科目カテゴリ	看護提供のあり方	科目ナンバリング	33310872

1. 授業のねらい・概要

学生は、精神看護学の意義・目的および患者－看護師関係における相互作用の理解と、精神医療の歴史的背景を通し、精神看護における倫理的課題を理解できるようになることを目的とする。精神看護の基本概念の理解、精神保健医療の歴史的背景の理解、精神看護における倫理および精神障害者の人権擁護(アドボカシー)、対象者-看護師関係の相互作用の意義と看護援助を主な内容とする。

2. 学修の到達目標

1. 精神障害の基本的な捉え方について説明できる。(D-2)
2. 精神障害をもつ人の病の体験と精神看護について説明できる。(D-2)
3. 「心のケア」と現代社会を理解し、「災害」「自殺」「地域医療」のキーワードを用いて精神看護のニーズについて述べることができる。(D-2)
4. 精神障害と治療の歴史について説明できる。(D-2)
5. 精神保健医療の歴史的背景を理解し、現在の精神保健医療との違いを述べることができる。(D-2)
6. 精神障害者に関連する法律と生活を結び付けて述べることができる。(D-2)
7. 精神看護における倫理および精神に健康問題をもつ対象の人権擁護(アドボカシー)について述べることができる。(D-2)
8. 心のケアと精神看護を理解し、入院治療から地域支援への課題を述べることができる。(D-2)
9. 精神科におけるケアの人間関係におけるケアの前提,原則,方法をそれぞれ述べることができる。(D-2)
10. 患者－看護師関係における感情体験について説明できる。(D-2)
11. 患者－看護師関係の視点から見た困難事例について述べることができる。(D-2)
12. 対象者－看護師関係の相互作用の意義と看護援助について述べることができる。(D-2)
13. 学校および職場におけるメンタルヘルスの課題についてそれぞれ述べることができる。(D-2)

3. 授業の進め方

パワーポイント資料を用いた講義・演習を中心に授業を進める。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、グループワーク、プレゼンテーション、リフレクションを用いる。

【ICT活用の有無】

ICT活用の実施:Google Classroom等による、学習課題や学習教材の提示・配信、学習課題の提出等。

4. 授業計画(講義・演習)

回	授業内容	授業形態	事前事後学修(学修課題)	担当
1	精神障害の基本的なとらえ方と精神障害をもつ人の病の体験	講義	予習:テキスト第1章A・Bを読み,専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習:「精神障害の基本的な考え方」と	佐藤亜紀

			「精神障害をもつ人の病の体験」の授業内容をまとめる。	
2	心のケアと精神看護の課題	講義・演習	予習：テキスト第1章C・Dを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「心のケア」「精神看護の課題」の授業内容をまとめる。	佐藤
3	精神障害と治療の歴史	講義	予習：テキスト第7章Aを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神障害と治療の歴史」について授業内容をまとめる。	佐藤
4	日本における精神医療・看護の流れ	講義	予習：テキスト第7章Bを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「日本における精神医療・看護」について授業内容をまとめる。	佐藤
5	精神障害と法制度：①精神看護における法律	講義	予習：テキスト第7章Eを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科における法律」について授業内容をまとめる。	佐藤
6	精神障害と法制度：②精神科領域で必要な法律と制度	講義	予習：テキスト第7章Eを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科領域で必要な法律と制度」について授業内容をまとめる。	佐藤
7	精神保健医療福祉対策とその動向	講義	予習：テキスト第7章Fを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「自殺対策や依存症対策、その他の健康問題への対策」について授業内容をまとめる。	佐藤
8	看護の倫理と人権擁護	講義	予習：テキスト第7章B・Dを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「看護の倫理と人権擁護」について授業内容をまとめる。	佐藤
9	地域におけるケアと支援	講義	予習：テキスト第10章A・B・Cを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「地域精神保健の視点」について授業内容をまとめる。	佐藤
10	精神科におけるケアの人間関係：①ケアの前提	講義	予習：テキスト第8章Aを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「ケアの前提」について授業内容をまとめる。	佐藤
11	精神科におけるケアの人間関係：②ケアの原則	講義	予習：テキスト第8章Bを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「ケアの原則」について授業内容をまとめる。	佐藤
12	精神科におけるケアの人間関係：③ケアの方法	講義	予習：テキスト第8章Cを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「ケアの方法」について授業内容をまとめる。	佐藤
13	患者－看護師関係における感情体験と困難事例	講義	予習：テキスト第8章E・Fを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「精神科看護における感情体験」と「患者－看護師関係の視点からみた困難事例」について授業内容をまとめる。	佐藤
14	学校・職場におけるメンタルヘルス	講義	予習：テキスト第10章D・Eを読み、専門用語及びわからない言葉を調べる。 復習：「学校・職場におけるメンタルヘルス」について授業内容をまとめる。	佐藤
15	地域におけるケアと支援の実践についての発表	講義・演習	予習：発表準備として、プレゼン資料をまとめる。 復習：発表内容を振り返り、新たに学んだことをまとめる。	佐藤

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）80%，課題レポート20%で，総合的に評価する。

課題レポートの提出が遅れた場合，1週間未満で50%減点，1週間以上で100%減点となる。

定期試験と課題レポートがそれぞれ合格基準（60%）に満たない場合，単位認定できない。

定期試験の出題範囲および出題方法は，事前に口頭で提示する。

成績評価は，「2.学修の到達目標」に示した評価観点ごとに，ルーブリック評価を基に，5段階評価で採点する。尚，ルーブリック評価に関する詳細は，第1回講義内で説明する。

定期試験の出題範囲および出題方法等は，事前に口頭で提示する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：1) 武井麻子（2022）系統看護学講座，精神看護学1，精神看護の基礎，医学書院

2) 武井麻子（2022）系統看護学講座，精神看護学2，精神看護の展開，医学書院

参考文献：随時紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの範囲および事前事後学修（学修課題）をについて，最低90分以上の予習及び授業内容について最低90分以上の復習を行うこと。

8. 受講上の留意事項

主体的，意欲的な授業への参加が重要である。遅刻，欠席および授業中の私語，授業中に授業に関連する作業以外の行動は，参加態度として評価するので注意すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

定期試験の解答は試験後口頭または掲示等でフィードバックする。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。

11. 該当する本授業は，以下の実務経験を活かして実施される

医療機関における看護師としての実務経験を活かして，講義・演習を行う。